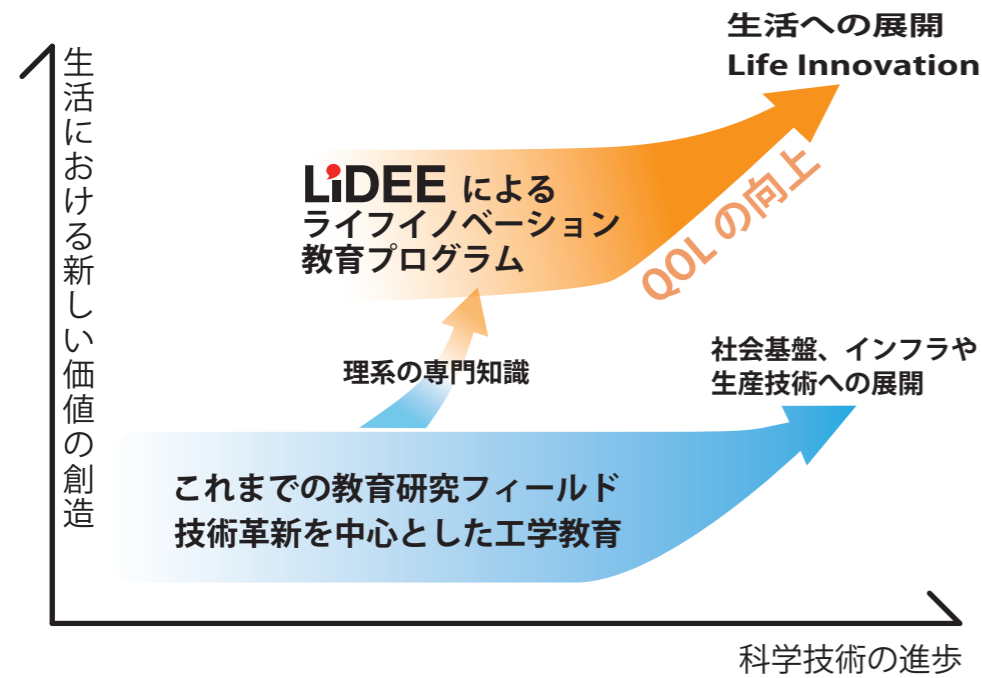


chapter 1

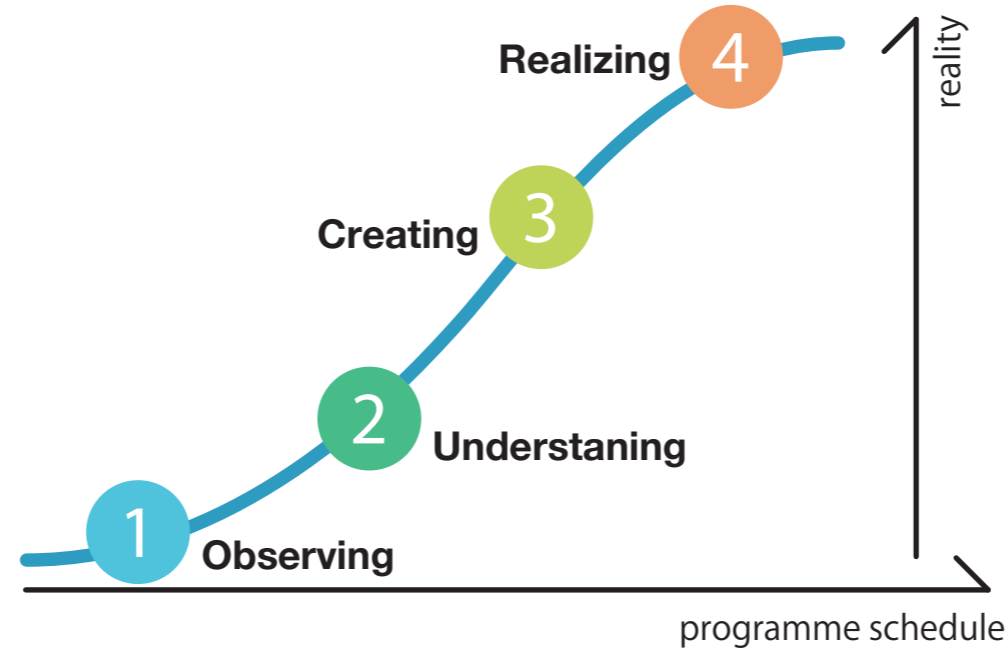
Life Innovation Field



- これまでの技術革新を中心とした工学教育には生活価値創造の視点が少ない。LIDEEにより人々のQOLの向上を目指しライフイノベーションを実現させる。
- 理系の専門知識を用いながら、創造的に問題を解決する能力、社会的価値を創造する能力を養成する。

chapter 2

Four Steps of Life Innovation



- 社会を観察し、問題を発見し、様々な技術を応用しながら、創造的にイノベーションを実現する。そのプロセスを学ぶプログラム。

chapter 3

Aim of the LIDEE Programme

- 1) 問題解決型発想法と創造力の育成：
人間を中心としたデザインによるイノベーション（Human Centered Design Innovation）の過程を学ぶ。
- 2) デザイン・スキル教育：
問題解決のための調査手法、立案のためのエスキス、モックアップ制作、プレゼンテーション手法を学ぶ。人に伝え、人を説得するための技術を高める。
- 3) デザイン・マネジメントの理解：
デザイン・プロジェクトを具体化していくための、デザイン開発体制（組織）、社会・経済システム（制度）、デザイン経営（戦略）についての講義（デザイン教育や人的ネットワークについての講義も含む）により、デザインの社会的役割と可能性について理解を深める。

chapter 4

Programme Example

人間・環境科学科の科目、「人間環境科学実験実習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ」のなかから30時間を充てる。総合研究棟702室（予定）

| 第1回ワークショップ | 第2回ワークショップ | 第3回ワークショップ | 第4回ワークショップ | 第5回ワークショップ | 第6回ワークショップ | 第7回ワークショップ | 将来計画 |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------|-------------|-------------------------------|-------------------------------|---|
| 被災地の子どもを支援する (ひごろごころ教育の提案) | 被災地の子どもを支援する (ひごろごころ教育の提案) | 被災地の子どもを支援する (ひごろごころ教育の提案) | これからのエネルギー | これからのエネルギー | 被災地の子どもを支援する (ひごろごころ教育の提案) | 被災地の子どもを支援する (ひごろごころ教育の提案) | 大学院授業 「(仮) ライフイノベーション演習」 として、他専攻の学生にも開放 |
| ガイダンス 課題の進め方 テーマ講義 | 問題点の発見 プロジェクトの検討 | 施設見学、観察調査 | 問題の発見 調査、検討 | 提案プレゼンテーション | 具体的成果の たたき台を作成 | プレゼンテーション 講評 | |